

有峰湖周辺の蝶相(2021年7月7日～7月20日)

2021. 7. 20

報告者:有峰森林文化村 石黒 秀雄

編集者:有峰森林文化村 田島 敏美

【有峰の蝶相】有峰では富山県産125種中、95種76%が記録されており、一地域では他に例を見ない豊かさである⁽¹⁾。

【有峰の科別種数】

アゲハチョウ科7種、タテハチョウ科29種、セセリチョウ科12種、シロチョウ科6種、シジミチョウ科30種、(テングチョウ科1種)、(ジャノメチョウ科9種)、(マダラチョウ科1種)計95種⁽¹⁾。

()はタテハチョウ科に分類されている⁽²⁾。

【撮影日】2021年7月7日～7月20日

【蝶を守る意義】①生態系の一員として他の生物とのつながりを持ち、花の受粉を行ったり、野鳥や他の生き物の餌になったりしている。

②蝶は植物や鳥などど比べて減少などの傾向が早期に表れることから、環境の変化の指標として優れている。蝶を指標として生態系全体を守ることができる。

引用：(1) 富山県昆虫同好会編：有峰の昆虫相/有峰の自然別冊（昭和56年7月）

(2) 日本のチョウ 日本蝶類保全協会編 誠文堂新光社



タテハチョウ科 クジャクチョウ 7月7日



タテハチョウ科 ツマグロヒョウモン 7月12日



タテハチョウ科 ミドリヒョウモン 7月12日



セセリチョウ科 コチャバネセセリ 7月14日



シジミチョウ科 ジョウザンミドリシジミ 7月17日



シジミチョウ科 ウスイロオナガシジミ 7月12日



シジミチョウ科 アカシジミ 7月14日



シジミチョウ科 ウラナミシジミ 7月12日



シロチョウ科 キタキチョウ 7月20日



タテハチョウ科(マダラチョウ科)
アサギマダラ 7月19日



タテハチョウ科(テングチョウ科)
テングチョウ 7月20日



タテハチョウ科(ジャノメチョウ科)
ツマジロウラジャノメ 7月18日